

茨木市×大阪大学大学院理学研究科連携講座

きたしんプラネタリウム

「惑星科学への誘い」

近年、太陽系外の惑星がたくさん見つかり、惑星の形成は恒星誕生に伴う普遍的なプロセスであることが解ってきました。その一方で、私たちの住む太陽系第3惑星「地球」は生命を育む大変ユニークな惑星です。このような惑星たちの多種多様な個性は、いつ(when)、どのようにして(how)決定づけられたのでしょうか？

第1回

私たちの住む宇宙

太陽系はありふれた星か？

私たちの住む宇宙は、どんな世界なのでしょう？
まず最初に宇宙全体を俯瞰したあと、私たちの母なる星「太陽」はありふれた星なのか、
私たちの住む太陽系はありふれた惑星系なのかについて考えていきたいと思います。

令和
7年

12月4日

木

19:00~20:30

ところ

文化・子育て複合施設おにクル
きたしんプラネタリウム(駅前3丁目、市役所本庁前)

定員

45人(多数の場合抽選)

講師

大阪大学大学院理学研究科 教授 寺田健太郎 氏

申込

令和7年10月15日(水)から11月16日(日)までに
WEB(QRコード読み取り)申し込み

無料

